

持経宿巡回と行仙宿階段滑り止め、食台脚取付

◇実施日 平成27年5月16日(土)～17日(日)

◇参加者 青木宏充、梶野照雄

計2名

青木さんから「16・17日に持経宿から行仙宿に行つて、階段の滑り止め設置のため採寸をしたい」と電話があつた。

やめとけば と言つても一人でも行く構えなので、介助に行くことにし、ついでに完成した行仙宿の食台の脚を取り付けることにした。

5月16日(土) 雨後曇り

14時30分に池原で待ち合わせ、梶野車に青木さん同乗し池郷林道ゲートまで行くも、鍵を車に置いてきたのが判り、再び池原へ。

16時40分ごろ持経宿到着。途中の崩落寸前の箇所は、オーバーハングになっていた路肩が削られ普通の斜面に、その分山側を削り十分な幅員が確保されている。当面、崩落の恐れは無くなつた。

水は充分にあつたが、青木さんを小屋に残し、空のポリタンク2個を車に積んで水場の偵察に行く。

水の流れは充分にあるが、ホースの水を受けている部分に流れ込む水は、とぎれとぎれでしゃっくりをしたような水の出方をしてる。水を受けている部分の面積を増やし、ホースからの水流を一定にする工夫が必要に思われた。



池郷林道の補修状況



水場の様子

林道工事は、持経宿の奥の方から始めているようで、17時過ぎに軽四トラックや4トンダンプなど4台が小屋前を通過した。

青木さん提供の焼肉とビールで夕食。焼き肉が終わったところ、トラン姿の男性が到着。愛知県からの人で、昨年行仙宿で青木さんの“クモの巣”に引っかけかり。ビールと朝食にホットケーキを焼いてもらったことをよく覚えていた。

青木さんは、今までに対応した人数が多くしばらく考えていたが、すぐに「ああ、あの時の」と思いだしたようで、“クモの巣の話で盛り上がった。

うす暗くなり始めたころ、もう一名、やはりトラン姿の男性が到着。天王寺区からだそうだ。

16・17日には「トレイラン大峯奥駆」という、前鬼で1泊するだけで吉野から本宮までを走り抜くエキスパート限定の大会があり、<http://www.funrunde.net/okugake.html>

この2名は、エントリーはしていないものの同じ条件で本宮まで行くという。

名古屋からの男性は23時、天王寺の男性は午前3時にそれぞれ

出発するので、毛布を敷き早々に横になる。

我々2人は、23時までには起きていようと、残りのビールで談笑。青木さんは、ズボンを下ろして傷を見せてくれた。傷口こそ見えなかったが、絆創膏で押さえられた傷の大きさが確認できた。青木さんは、23時と午前3時に起きて卵を焼いて、ハムや野菜を挟んだ軽食のサンドイッチを2人に提供された。



愛知県から



大阪天王寺区から

5月17日 (日) 晴

午前3時過ぎからしばらく眠ったが、夜明けとともに明るさになり、午前6時に起床。青木さん、またサンドイッチを作ってくれる。

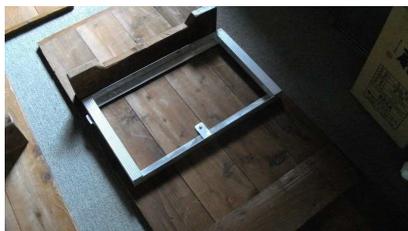
午前7時にトレランのトップランナーが到着。前鬼4時出発なので持経宿まで3時間、驚異のスピードだ。水を補給するとすぐに出発した。5〜6分後、セカンドランナーが到着。息切れもなく普通に話をした。「二番目ですよ」と教えると、「先頭にはとても追いつけない」と謙遜する。その後、持経宿を離れるまでの間に後続は来なかった。

白谷林道から行仙登山口まで向かった。落石も少なく走りやすかった。ただ、水たまりが結構あり車がドロドロになった。

登山口到着。青木さん、採寸だけかと思ったたら、滑り止めのテープがあったのでこれを貼るといふ。

慎重にやるので、脚を付けてきてというお言葉に甘え、脚5組を持って補給路を上がる。補給路に障害物無し。昨日雨はさほど降っていないようで、ほぼ乾燥状態だった。

行仙小屋に到着後、すぐに脚の取り付けにかかった。



第一ベンチにて

脚の取付開始

脚を立てた時の留金部

10分程するとランナーが一人到着、開口一番「水、売ってますか？」汲みおきのポリタンクとヤカンを渡して自分で入れてもらう。残りのポリタンクを確認すると水の入っているものはゼロ。5月2日にはいっぱいあったはずなのに。

この後、5分おき位にランナー5名が次々到着、8リッター程あった水も残り2リッターを切るほどまで減ってしまった。幸いこの後、取り付け作業終了まで、ランナーの到着は無かった。

時間が許せば10リッターほど汲んで来るのだが、登山口で青木さんが待ってくれているので、水汲みはパスして下山した。



全て取り付け完了！

続々と到着するランナー

白が児島、黒が青木

階段には、青木さんが滑り止めテープをすでに張り終えていた。児島さんが施した滑り止めと青木さんの滑り止めが、白黒のコントラストになった。

青木さんは本格的な滑り止めとして、エキスパンドメタル（網目状になった鉄板）を設置、手すりにも滑り止めを施す考えのようだ。

ちょうど12時に池原に到着、JASTOAでサンマ寿司を買って駐車場の木陰で昼食とした。

久しぶりに明るいうちに帰宅できたので、近所のGSに寄って、約2カ月ぶりに洗車した。

今回取り付けた食台の脚は、前回の取り外し可能な4本足は、重量はたいしたこと無いのだが、かさばって残りの5脚分を一度に運ぶのが困難な様に思えたので、2本足の折り畳み式とした。かさも重量も軽減できたが、部品数が増えて製作に時間がかかった。また、2本足では支持部分が少ないので、静止加重は30

kg程度と思われる。食台を踏み台のように使って、人がその上に乗る場合は、最初に作った4本足のハメコミ式の脚を使用していたい。

行動タイム

5月16日

堺市 11:00 → (途中、五條で昼食) → 14:30 池原 → 16:20 持経宿。
(この間、池郷林道ゲートから池原まで引き返し)

5月17日

持経宿 7:20 → 8:15 行仙登山口 → 9:10 行仙小屋 10:37 → 11:03 登山口 → 12:00 池原 12:25 → 15:00 堺市着。

(記 梶野)